

事業所名

れんと

支援プログラム

作成日

R8 年

3 月

10 日

法人（事業所）理念		人と人を繋ぐ架け橋を創造する				
支援方針		楽しいこと、嬉しいことをたくさん経験する中で「自分でわかること」「自分でできること」を増やし、スタッフも共に成長する				
営業時間		9 時	分から	18 時	分まで	
		送迎実施の有無		あり		
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・1日の流れが分かり、自ら行動できるようプログラムの提示等、視覚的な手がかり等を用いながら促します。また、発達状況に合わせて、自ら何をどこまで行うか、どの順番で行うのか等を考え、実行する機会も設けていきます。 ・自分の健康を維持できるよう、生活リズムを整える促しや手洗いうがい等、衛生面を意識できるような支援を行っていきます。 ・一人ひとりの状況に合わせて、身辺処理や荷物管理、身なりを整える等の日常生活に必要なスキルを身につけられるよう活動や環境調整で気づきを促していきます。 				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・運動や集団遊びを通して、様々な運動機能（体幹やバランス感覚、力加減等）の向上を促し、日常生活の中での身体のコントロール力が上達できるように支援していきます。 ・調理や工作、作業活動等を通して、様々な手指の使い方の獲得や道具の使い方の向上、目と手・両手同等の協調動作の促進を目指します。 ・五感を使った活動を行う中で、様々な感覚に触れながら、各々の興味関心を深め、探求心や挑戦心等を育てていきます。 				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・活動や日常生活を通して、物の大きさや形、色、数や量、空間や時間等の概念の形成が図れるよう支援します。必要に応じて、視覚・聴覚的な手がかり等を用いて理解を促します。 ・他者との関わりを通して、行動の良し悪しに気づけるよう支援します。良い行動が取れた時には、褒めていきながら自信に繋げていきます。 ・言葉や視覚的な指示を受けて行動に移す等の活動を取り入れながら、自分で判断する力を養っていきます。 ・本人の考え、感じ方等を汲み取りながら、言葉で返しながら適切な表現の仕方を促していきます。必要に応じて、環境調整やスタッフの関わり方の変容を行っていきます。 				
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の発達状況に合わせたコミュニケーション手段（言葉、文字、表情やジェスチャー等）の獲得とレパトリーの拡大を促し、意思伝達が行いやすくなるよう支援します。 ・場に応じたコミュニケーションの獲得を目指し、見本を真似ることからはじめ、徐々に手がかりをなくすことで自ら適切なコミュニケーションがとれるよう支援していきます。 ・指示を聞いて行動したり問題を聞いて答えたりする等の活動を取り入れ、言葉の理解と応答力の向上を目指します。 ・活動の中で、字を読んで行動に移す機会や、文字を書いて伝える機会等を設けながら、読み書きの向上を支援します。 				
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・自由遊びの中で、スタッフが仲介しながら友達と関わる機会を設け、友達へ興味を持てるよう促します。そして、一人遊びから連合遊び、協同遊び等へと遊びが発展していけるよう支援していきます。 ・集団遊びの活動を通して、友達と協力したり、話し合ったりする機会を設け、友達と一緒に出来た喜びや楽しさの共有、友達との相互交渉の経験が積めるよう支援します。 ・お当番等の役割活動を行う機会を設け、達成感を味わったり、相手からお礼を言われる等の経験を積むことで自己肯定感が高まるよう関わります。 ・他者との関わりにおいて相手がどう思うかを考え、言葉や伝え方の良し悪しを学ぶ機会を設けたり、自分の強みや苦手さを考えたりする機会を設け、自己理解や他者理解に繋げていきます。また、年齢に応じて他者と関わる時の距離感等も伝えていきます。 				
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳や送迎時にその日の様子やできたこと等を伝えたり、家庭での様子を聞き取ったりしながら情報共有を図っていきます。 ・必要に応じて個別相談の機会を設け、ご家族の不安感をお聞きしながら、本人の発達支援等について一緒に考えていきます。また、ペアレントトレーニングの機会も設けていきます。 		移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・進級や進学等、本人のライフステージに沿った課題や環境変化への対応を、ご家族と一緒に考え、準備と支援を行って行きます。 ・縦横連携を密に行い、本人やご家族が安心して新しい環境に向かえるよう関わります。移行支援会議にも積極的に参加していきます。 ・公共施設の利用等、地域に出て過ごす機会を設け、社会のルールを守りながら過ごせるように支援していきます。
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関と情報共有を行いながら、自立に向けた支援ができるように役割分担をしながら関わっていきます。 ・必要に応じて、事業所での様子をまとめ用紙を作成し、医療機関等に情報提供をしていきます。また、担当者会議等の開催等、必要に応じて提案を行っていきます。 		職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に研修を実施し、支援の質の向上を目指します。 ・キャリアパスを実施し、等級に合わせた研修の実施や、スペシャルラーニングを活用しています。 ・日々のミーティングや会議等で、職員間での情報共有を行いながら、支援の統一を図っています。
主な行事等		季節の遊び・イベント（初詣 正月遊び 豆まき お花見 プール 緑日 ハロウィンパーティー クリスマス会 等） 調理 工作 集団遊び 公共施設の利用 散歩 クリーン活動（室内清掃、地域のゴミ拾い） 外食 買い物学習 作品展 避難訓練 交通安全教室 合同交流会（緑日・運動会・芋煮会など）				